算数・数学科　学びの履歴シート　　山形県立酒田特別支援学校

学校・学部・学年	小学部　中学部	児童生徒氏名	
記入日		記入者	

	知識・技能	思考力、判断力、表現力
知識	0%	0%
計算技能	0%	0%
図形	0%	0%
測定	0%	0%
変化と関係	0%	0%
データの活用	0%	0%
算数・数学科の状況	0%	0%

表現者A（表現している）	3
媒介して知（媒介知）（表現・作成（ICT表現含む）の支援含む）	2
未表現（表現の工夫等をこれから期待したい子ども）	1

知識・技能

		小学部		中学部	
		1段階	2段階	3段階	1段階	2段階
数量の扱い	長さ等に気付いて見たり、さわったりしたことがある。					
	身の回りで見たり、さわったりしたことがある長さ・かさ・広さ・重さ・時間・温度・角度・速さ・人口密度などの中から1つ以上を選んで説明をしようとしている。					
	ものを比べたり、数えたりすることができる。					
	分類したり、簡単なグラフを読み取ったりすることができる。					
	簡単な表・棒グラフを読み取ったりすることができる。					
計算技能	ものの有無に気付くこと。		ものを比べたり、数えたりすることによって、ものの種類を知ったり、数量・多少が分かること。	2桁までの数について、数詳細を知ったり、数量を比べたりすることができること。	1000 までの数について、10 のまとまりを作ったり、数詳細を知ったり、比べたりすることができること。	小数及び分数の意味について、数詳細を知ったり、比べたりすることができること。
	身の回りのものを、1個、2個、3個、4個などと言すこと。	ものの集まりを比較して、数詳細が分かること。	ものの集まりを比較して、数詳細が分かること。	1000 までの数について、数詳細を知ったり、数量を比べたりすることができること。	小数及び分数の意味について、数詳細を知ったり、比べたりすることができること。	10 倍、100 倍の大きさの数などの小数について、数詳細を知ったり、比べたりすることができること。
	2までの順番で、高い等級を理解すること。	ものの集まりや数詳細が分かること。	数量を理解するまでのやりとりをとおして聞くこと。	数量を理解するまでのやりとりをとおして聞くこと。	数量を理解するまでのやりとりをとおして聞くこと。	数量を理解するまでのやりとりをとおして聞くこと。
	2までの順番で数詳を学ぶ。	簡単な表など数詳を学習をしようとする。	数量を10のまとまりとして数詳について数詳を知ったり、数量を比べたりすること。	2桁までの数について、数詳を知ったり、数量を比べたりすること。	2桁までの数の意味を知ったり、数詳を知ったり、数量を比べたりすること。	2桁までの数の意味を知ったり、数詳を知ったり、数量を比べたりすること。
	何などやものを知ること。	二つの数を比べて数の大小が分かること。	数量関係を知ったり学ぶようすること。	数量関係を知ったり学ぶようすること。	一つの数をまとめて数の関係を知ったりすることに近い関係を知ったりすること。	数量及び減法に関して減法で加算を理解すること。
	身の色、広さ、重さ等について、比べ方やものについて知ること。	数の系列が分かること。簡単な数量を数えたり、比べたりすること。	数量を比べたり、数詳を知ったりすること。	数量を比べたり、数詳を知ったりすること。	2桁までの数の数詳を知ったり、数量を比べたりすること。	2桁までの数の数詳を知ったり、数量を比べたりすること。
			0の意味について分かること。	数量を理解するまでのやりとりをとおして聞くこと。	数量を理解するまでのやりとりをとおして聞くこと。	小数及び分数の意味を理解すること。
			一つの数をまとめて数詳のようにとらえることができること。	数量を比較することで数詳を知ったり、比べたりすること。	数量を比較することで数詳を知ったり、比べたりすること。	分数及び小数の数詳を知ったり、比べたりすること。
			一の数をまとめて数詳のように数詳のように数詳を知ったりすること。	一の数をまとめて数詳のように数詳を知ったりすること。	計算機を使って、長さのものを使用機によれば、簡単な加法及び減法の計算ができること。	簡単な計算しかれる簡単な計算について理解すること。
			長さのものを物をはかり、測ったりしながら、簡単数詳を一つの数に数の数と関係をけりすること。	数量を比較したり、数詳を知ったり、比べたりすること。	数量を比較したり、数詳を知ったり、比べたりすること。	簡単な計算しかれる簡単な計算について理解すること。
			10の補数が分かること。	数量を比較したり、数詳を知ったり、比べたりすること。	簡単な計算しかれる簡単な計算について理解すること。	簡単な計算しかれる簡単を使って、長さ・広さ・重さ・かさ・時間・温度・角度・速さ・人口密度などの簡単な計算をすること。
				数量を比較したり、数詳を知ったり、比べたりすること。	長さや比べたりする簡単な計算をすること。	簡単な長さの関係について、理解すること。
				2までの数の補数で組合の計算をすること。	長さに関して組合で簡単な計算について理解すること。	同じ長さ等で比べて比べる。
					長さ九などについて比べ、計算の仕方を知ること。長さの計算をすること。	長さについて知り、長さの仕方が分かること。
						簡単数学のたすきを学ぶことが数を用いることを知ること。
						1/10の位までの小数の仕組みや使い方について、理解すること。
						「たす」「ひく」で簡単な分数について知ること。
						簡単の関係を比べ、しかし、比と割合関係が分かりすること。
						「ひく」を用いて数量の関係をとらえ、たしかめようとすること。「たす」を知ること。
						「ひく」に関する「たす」で調べること。
測定	長さ等に注目して物を見ようとしたり、比べたりすること。	身の回、大きさに着目しようとすること。	ものの形に着目し、身の回りにあるものの特徴を捉えること。	直線について知ること。	二等辺三角形、正三角形の特徴について、辺の長さに着目し、ものの比の関係に着目すること。	二等辺三角形や正三角形を特徴のようにひし形を用いて説明すること。
	身の回りに注目すること。	身近なものを使用、構成などの機能に着目して説明すること。	身近な物を用いて物を作ったり、分類したりすること。	三角形や四角形について知ること。	三角形や四角形について知ること。	三角形や四角形について説明すること。
	身の回りにあることに、	身の回りにあるものの形に目を向けた、丸や三角、四角形などの特徴を知ること。	形状、長さ、よりどころ「分かり」を選択して、ものの比を工夫する。	長方形、長方形及び直角三角形について知ること。	長方形、長方形及び直角三角形について知ること。	基本的な図形に関して、特徴について知ること。
	もっと、「つ」のものを組ぶこと。	身の回りの、ものを、よりどころ「分かり」にすること。	相手をつくる形のものを組ぶ。	長方形や長方形で囲まれた面の周囲を入れ、対について、理解し、ものの比を構成しようとする。	長方形や長方形で囲まれた面の周囲を入れ、対について、理解し、ものの比を構成しようとする。	長方形の平行や直角の関係について理解すること。
	簡単な第一段ものの形をパーツを組み合わせること。	大きさや長さ「重さ」を比べ、「多い」「少ない」を選んだり、表わすこと。		直線、曲線、図形、図形などの簡単な形を知ること。また、対応関係を知ること。	対について、平行、垂直、図形などの簡単な形を知ること。また、対応関係を知ること。	対について、平行、垂直、図形などの簡単な形を知ること。また、対応関係を知ること。
	何とものの組み合わせをつくりすること。（知）			簡単な形を知ったり、ものの比を工夫する。	簡単な形を知ったり、ものの比を工夫する。	簡単の表（「平均とのメディン（ave）」や「メディン（ave）」）について、「比」を用いて説明すること。
				長方形、長方形及び直角三角形について、「比」を用いて説明すること。	長方形、長方形及び直角三角形について、「比」を用いて説明すること。	長方形及び長方形の面積の求め方について知ること。
						角の大きさを測ることを学ぶこと。
						角の大きさの表記（度「°」）について知り、測定の意味について理解すること。
						角の大きさを測定すること。
測定	大きさや長さなども、重さ・かさ、「同じ」と「違う」によって表現すること。	長さ、重さ、重さを比べることの重さの大きさが分かること。	長さ、広さ、大きさなどの量を直接比べる方法について理解し、説明すること。	容量の測定を計量の器に量って測定すること。		
	あるなら、大きいのなら、多いなら、などの表記に注目して表現すること。	二つの量の大きさについて、一方を基準として相対的に比べること。	身の回りにあるものの大きさを測ること。その後つぶやくスケールを表現すること。	長さの単位（「メートル（m）」、「センチメートル（cm）」、メートル（m）、キロメートル（km）、「ヤード」、「フィート」、「インチ」）、「容量の単位（「リットル」、「ミリリットル（mL）」）について知り、測定の意味を理解すること。		
		長い・短い、重い・軽い、高い・低いなどの比較が分かること。	日常生活の中で相対的表記。	1つの単位（「メートル（m）」、「センチメートル（cm）」、「ヤード」、「フィート」、「インチ」）を用いて、測定の意味を理解すること。		
			時間の単位（秒、分、時間、年）について知ること。それらの関係を理解すること。	長さ、重さを比べることの意味を理解すること。また、日常生活の中で、長さ、重さ、容量を比べたり、計量器を用いて測定したりすること。		
				時間の単位（秒）について知ること。		
				日常生活に必要な時間の意味を学ぶこと。		
変化と関係						辺の長さを合わせる方法を知ったり、あるいは、対応を知ったりすること。
						関係を見ることについて、あるこっの数量の関係（対応）とこっの数量の関係（対応）を比べる場合に、比例、反比例を学ぶこと。
データの活用		身近なものを使用、構成、機能に着目して説明すること。	ものの形にあるものを特徴のものの特徴について、簡単な絵や図を使って説明すること。	身の回りにあるものを特徴を簡単な絵やパネルを使って表現したり、説明したりすること。	身の回りにあるものを特徴を簡単な絵やパネルを使って表現したり、説明したりすること。	データを分類の仕方を知ること。整理し、身の回りのものを比べ、比べたりすること。
		ものを比べたり、数えたりすることによって、ものの特徴や多少が分かること。	身の回りにあるメーター目盛を読み取り量を測ること。			データをこっの観点から分類の整理し、身の回りのものを比べたりすること。
		身の回りの出来事をいろいろ表し、簡単な表を作成すること。	身の回りにあるものの特徴を簡単に表現すること。			数字等のデータ、身の回りのものの比べ方・日常の関係を知ること。
			簡単な表で数詳やものの比べ方の意味が分かること。			

思考力、判断力、表現力

		小学部		中学部	
		1段階	2段階	3段階	1段階	2段階
数量の扱い	授業時に注意を向け、授業内容を聞こうとし、調整要求をおさえながらが人間生活をこと。					
	ものを比べたり数量的に知ることに注意を向け、ものの関係に注意し、時間で表みこと。と、時間で表すことを。					
計算技能	数詳しものの関係に注目し、関係のまとまりを学ぶことで、数と比べていること。比べたり、ものの比を学習を注意すること。	数詳に関係、ものの関係に着目し、関係のまとまりを学ぶことで、数と比べていること。比べたり、ものの比を学習を注意で表現することもできること。	数のまとまりに着目し、数の関係と比べ方を学ぶことで、数と比べていること。	数のまとまりに着目し、考察する数詳をおさえながら数の関係を学ぶことで、数と比べていること。	数のまとまりに着目し、考察する数詳をおさえながら数の関係を学ぶことで、数と比べていること。
			10の単位に注目しながら数量の関係に着目し、計算の意味や計算の仕方を知ること。	数量の関係に着目し、数の意味を数詳を比べ、計算の意味や計算の仕方を知ること。	数量の関係に着目し、数の意味を数詳を比べ、計算の意味や計算の仕方を知ること。	数量の関係に着目し、数の意味を数詳を比べ、計算の意味や計算の仕方を知ること。
				数量の関係に着目し、計算に関し、つなぎとって数量や計算の仕方を知ること。	数量の関係に着目し、計算に関し、つなぎとって数量や計算の仕方を知ること。	数量の関係に着目し、計算に関し、つなぎとって数量や計算の仕方を知ること。
					数量の関係に着目し、計算に関し、つなぎとって数量や計算の仕方を知ること。	数量の関係に着目し、計算に関し、つなぎとって数量や計算の仕方を知ること。
						数のまとまりに着目し、数の関係に着目して、計算の仕方を学ぶこと。
						数のまとまりに着目し、数の関係に着目して、計算の仕方を学ぶこと。
						数量の関係に着目し、事柄が計算の仕方を学ぶことで、比べたり、表現することを関係が可能すること。
測定	授業時に注意を向け、授業内容を聞こうとし、調整要求をおさえながら人間生活を学ぶこと。	ものを見て比べ、長さ、重さ、容量、時間、温度、角度、速さ、人口密度などの中から1つ以上を選んで説明をしようとすること。	身の回りにあるものから、いろいろな比べ方を学ぶことで、人間生活を比べていること。比べたり、ものの比を学ぶことで、人間生活を比べていること。	身の回りにあるものの特徴を比べ、「比」を用いて説明すること。	長さや重さ、容量、時間、温度、角度、速さ、人口密度などの簡単な計算を比べ、「比」を用いて説明すること。	長さや重さ、容量、時間、温度、角度、速さ、人口密度などの簡単な計算を比べ、「比」を用いて説明すること。
	ものの表現に着目し、様々な視覚から比較することで、ものの関係に注目し、ものの比を学ぶことで、「比」を用いて説明すること。	身の回りにあるものの形に注目を向け、ものの比、丸や三角、四角形などの特徴を知ること。	身の回りにあるものの形の特徴を比べ、「比」を用いて説明すること。	身の回りにあるものの形の特徴を比べ、「比」を用いて説明すること。		身の回りにあるものの形の特徴を比べ、「比」を用いて説明すること。
	ものの比べ方の関係に注意を向け、ものの関係に注目し、ものの比を学ぶことで、「比」を用いて説明すること。		身の回りにあるものの形の特徴を比べ、「比」を用いて説明すること。ものの特徴を比べたり、身の回りの特徴を比べたりすること。	身の回りにあるものの形の特徴を比べ、「比」を用いて説明すること。ものの特徴を比べたり、身の回りの特徴を比べたりすること。		身の回りにあるものの形の特徴を比べ、「比」を用いて説明すること。ものの特徴を比べたり、身の回りの特徴を比べたりすること。
			簡単な変化と比べる方の関係の関係の仕方の意味を学ぶこと。	簡単な変化と比べる方の関係の関係の仕方の意味を学ぶこと。		
変化と関係	ものの変化や変化を比べることを聞くこと。変化の仕方を学ぶこと。「比」を用いて説明すること。	長さ、重さ、重さを比べることの重さの大きさが分かること。	長さ、広さ、大きさなどの量を直接比べる方法について、「比」を用いて説明すること。	身の回りにあるものの形を比べたり、「比」を用いて説明すること。	身の回りにあるものの特徴に着目し、比例に着目し、比例の関係を比べたりすること。	
			時間の関係を学ぶ比例に関係の仕方の意味を学ぶこと。	時間の単位に着目し、関係を比例の関係の仕方の意味を学ぶこと。	時間の単位に着目し、関係を比例の関係の仕方の意味を学ぶこと。	